

## 歯周病検診

無料

# 全身の健康は歯の健康から!

歯の健康のために定期的に歯周病検診を受診しましょう。

**対象者** 20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の方(令和9年3月末時点)  
(勤務先等で同程度の検診を受けられる方及び歯周病の治療で通院中の方は除く)

**料金** 無料(予定)

**検査項目** 問診ならびに口腔内診査(治療は含みません)

**受診方法** 取扱医療機関に直接申し込んでください

(取扱医療機関は本市ホームページ ▶ [歯周 医療機関](#) [検索](#) または保健福祉課(地域保健)  
③2番窓口 ☎06-4302-9882にお問い合わせください。)

### 歯周病とは…



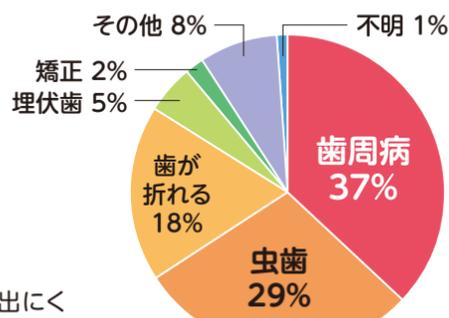
歯と歯ぐき(歯肉)の間(歯周ポケット)から侵入した細菌が、歯肉に炎症を引き起こした状態(歯肉炎)、それに加えて歯を支える骨(歯槽骨)を溶かしてグラグラにさせてしまう状態(歯周炎)を合わせて、歯周病といいます。



### 歯を失う原因

歯周病が第1位!

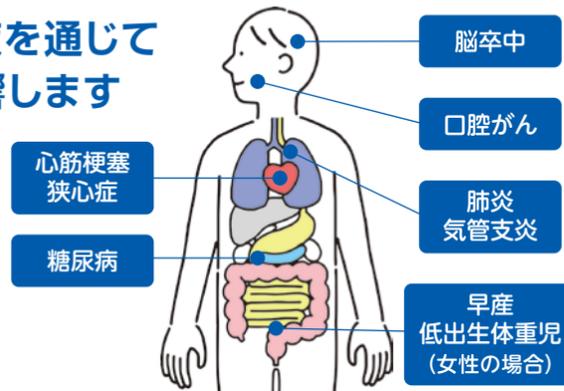
歯周病は自覚症状が出にくい  
ため、重症化するまで放置  
する人が多いです!



(出典)公益財団法人8020推進財団

### 歯周病菌は唾液や血液を通じて全身の健康状態に影響します

歯周病菌は毒素を産生し、その毒素は歯ぐきを腫らし、血や膿を出したり、歯の周りの骨を溶かします。歯周病菌や毒素が歯肉の毛細血管から侵入し全身に運搬されることで、さまざまな疾患を引き起こしたり、悪化させる原因になります。



### 歯周病予防のためにできること

#### ① 毎日の歯みがき

毎日の歯みがきで、歯周病の原因であるプラーク(細菌の塊)を取り除くことが重要です。みがき方の基本は、一歯ずつ丁寧にみがくことです。また、歯ブラシだけでは除去できない汚れには、デンタルフロスや歯間ブラシを活用しましょう。歯間ブラシ→デンタルフロス→歯ブラシの順番でお手入れするのが効果的です。

#### ② 定期的な歯科受診

早期に歯周病を発見することで重症化を予防することができます。

#### ③ 妊娠中もできる限り口腔ケアを

妊娠による女性ホルモンの変化の影響で、歯肉炎になりやすくなります。また、つわり等により口腔清掃が十分に行えないこともあるため、むし歯や歯周病の悪化に注意が必要です。

#### ④ 禁煙

たばこを吸うことで歯肉の血流量が減り、歯周病の原因となる細菌が繁殖しやすくなります。たばこをやめると禁煙年数に応じて歯周病になる確率は下がり、歯周病の治療効果もあるとされています。

## 結核健診

予約不要

無料

結核は早期発見・早期治療が大切です。ご自身の健康状態を把握するためにも、年1回は健診を受けましょう。特に65歳以上の方は年1回の受診が義務づけられています。

**対象者** 15歳以上の大阪市民

**検査内容** 胸部エックス線撮影

- ※妊娠中及び妊娠の可能性のある方はご遠慮ください
- ※着衣のまま撮影しますので、ボタンや金具のある下着はなるべくお避けください
- ※結核健診の結果は、精密検査が必要な方には約2週間以内にご連絡をいたしますが、異常が認められない場合は、通知はいたしません

**場所** 平野区保健福祉センター2F エックス線室

**実施日時** ◎午前▶10:00~11:00 ◎午後▶13:30~14:30

令和8年				令和9年			
4月27日(月)	午前	7月30日(木)	午後	10月19日(月)	午前	1月4日(月)	午後
5月18日(月)	午後	8月10日(月)	午前	11月2日(月)	午前	2月22日(月)	午後
6月29日(月)	午前	9月25日(金)	午前	12月14日(月)	午前	3月30日(火)	午前

## 特定健康診査

無料

### 後期高齢者医療健康診査(検査内容は同じです)

健康に自信がある方も、通院中の方も年1回の「特定健康診査」を受ける方が増えています。生活習慣病予防のために、毎年受診しましょう!

**対象者** 40歳以上の国民健康保険加入者

後期高齢者医療制度加入者

※その他の健康保険加入者は各健康保険組合が実施する特定健康診査を受けてください

**検査項目** 問診・身体計測・身体診察・血圧測定・尿検査・血液検査

※検査は空腹時採血を行いますので、空腹(食後10時間以上)で受けてください

対象者には受診券を4月下旬に送付します。年度途中で対象となった方への送付については、お問い合わせください。

① 受診場所を決める(取扱医療機関(別冊[特集号]2面)の場合は電話予約する)

② 受診する(受診券とマイナ保険証または資格確認書・個人票※をご持参ください)

③ 結果を見る(生活習慣の改善が必要な方は、保健指導を受けられます)

※後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方は、個人票は同封されていません。健診場所でご記入ください

**問合せ** ●受診券について

国民健康保険加入者

保険年金課(保険担当)⑰番窓口 ☎06-4302-9956

後期高齢者医療制度加入者

大阪府後期高齢者医療広域連合 ☎06-4790-2031

●健診について

保健福祉課(地域保健)③2番窓口 ☎06-4302-9882

## 大阪市健康診査

無料

40歳以上の生活保護を受給している方等を対象とした健康診査を実施します。

**対象者** 当該年度に40歳以上の大阪市内に住居登録のある方で、申請時・受診時に生活保護又は中国残留邦人支援給付を受給中の方。ただし、社会保険加入者・入院中または介護施設等に入所中の方は対象外です。

**検査項目** 問診・身長・体重・血圧測定・尿検査・血液検査等

**申込期間** 令和8年4月1日(水)~令和9年2月15日(月)

**申込方法** 「申込書兼同意書」を記入して「生活保護適用証明書」の原本、もしくは「中国残留邦人本人確認証」の写しを添えて保健福祉課(地域保健)③2番窓口で申し込みください。

**受診方法** 申込後、約2週間程度で「受診券」「個人票」と「医療機関名簿」をお送りしますので医療機関に直接予約してください。

## 肝炎ウイルス検査

無料

B型肝炎・C型肝炎ウイルス検査をご希望される方は、市内の取扱医療機関で受けることができます。

**対象者** 20歳以上の大阪市民で、肝炎フォローアップ事業に同意する方ただし、過去に肝炎ウイルス検査(大阪市が実施する検査に限らない)を受けたことがある方は対象となりません。

**受診方法** 取扱医療機関に直接申し込んでください

(取扱医療機関は本市ホームページ ▶ [肝炎ウイルス検査](#) [検索](#) または、保健福祉課(地域保健)③2番窓口 ☎06-4302-9882にお問い合わせください。)